

# 遺愛は女子校だから魅力的！！

3月11日（金）におこった東北・関東大震災と大津波は2万人以上の死者・行方不明者を出し、福島原発の事故を生じさせ、戦後最大の危機を日本にもたらしました。亡くなられた方々にはご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に神さまの平安と慰めと支えがありますよう心からお祈り申し上げます。遺愛では今は春休みに入っているのですが、個々の支援をお願いしていますが、4月の始業後からすぐに学校をあげて本格的な支援を始めたいと思っています。生徒会では今その方向性を検討しています。

さて、2010年度ももうすぐ終わりますが、3月1日に卒業した高校3年生へのアンケート結果（2011年2月28日実施）がほぼまとまりましたので一部を紹介します。卒業生225人中223人が回答してくれました（回答率99%）ので、その数字にはかなり信憑性があるといえましょう。まず、

## ★遺愛の生活全体をふりかえって

「とても良かった・良かった」89.2%

「ふつう」10.3%

「良くなかった」2.7%

## ★遺愛の行事で良かったベスト3

1位：遺愛祭 92.0%

2位：沖縄修学旅行 87.4%

3位：体育祭 86.1%

（4位：クリスマス礼拝 85.7%）



予餞会ステージ

遺愛の行事への満足度が非常に高いと言えると思いますが、実は一番良かったと答えてくれた項目は「友達」でした。「一生の友達ができる」「いい友達にめぐりあえて、良い思い出ができた」「いい友達にたくさん出会えた」「友達はやっぱり財産って思った」という生の声がたくさん寄せられました。

でも入学前には遺愛が女子校であることに65.5%の生徒が不安を感じて「女子特有のイジメがあるのでは？女子だけってこわそう？怖い…」というイメージをもって入学してきたようですが、実際、遺愛高校で3年間過ごしてみると「入学する前に思っていたことは全然なく、とても良かった」「**最初の抵抗感がウソのように本当に楽しかった**」「女子校だからこそ素の自分でいられた。自分を作る必要がなかった」「女子だけで騒げるし、とにかく楽しい。」「すごく楽し、なんでも相談できる友達がいるのでとても良かった。」「めっちゃ楽しい、素でいられる」「気楽だった。余計な雑念がなかったので勉強に集中できた」と**81.3%の人が「遺愛が女子校でとても良かった・良かった」と**イメージが180度変わりました。「ふつう」が17.1%だったので、あわせると98.4%の生徒が「抵抗感がなく楽しく遺愛生活をおくれた」と答えています。

3年間毎朝ある礼拝、聖書の時間、修養会、クリスマスなどが自然と友達を大切にする雰囲気を作りだし、思いやりのあるやさしい心を時間をかけてゆっくと育んでいるからだと思います。

2011年3月24日（木）